

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期南知多町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

愛知県知多郡南知多町

3 地域再生計画の区域

愛知県知多郡南知多町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の人口は、昭和40年の国勢調査では28,265人であったが、その後は減少が続いており、住民基本台帳によると、令和6年11月時点で15,557人となっている。国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、本町の将来人口は、令和32年時点で7,839人となり、令和47年時点で5,503人と推測されている。

年齢3区分別の昭和55年から令和2年までの推移をみると、年少人口は5,954人から1,471人、生産年齢人口は17,735人から8,767人と減少する一方で、老年人口は3,328人から6,470人と増加を続けており、少子高齢化が進んでいる。

自然動態をみると、出生数は昭和49年に430人であったが、その後は減少を続け、令和5年には53人となっている。その一方で、死亡数は昭和49年に244人であったが、令和5年には311人と増加しており、令和5年には258人の自然減となっている。また、合計特殊出生率をみても、令和4年には1.17と県平均値1.44を下回っている。

社会動態をみると、昭和49年は転入者が535人、転出者が797人と262人の社会減であり、平成26年以降は外国人実習生の転入転出を除くと社会減の状態が一貫して続いており、令和5年には転入者が1,096人、転出者が1,158人となり、62人の社会減となっている。世代別の人口動態をみると、平成28年の15歳から24歳の人口は1,462人であったが、5年後の同世代の人口は1,278人となっており、若年層の流出が特に大きい状況にある。

今後、日本全体で人口減少が進む中で、本町だけが人口増加に転じることは極めて困難であると考えられるが、このまま急激な人口減少が進むと、町民生活にも行政運営にも大きな影響を与え、行政サービスの低下、地域公共交通の縮小、また社会インフラの非効率や老朽化等により、生活利便性の低下を招く恐れがある。さらに、地域組織の担い手不足に伴う地域産業の衰退、地域コミュニティの衰退など、住民生活への様々な影響も懸念される。

上記の課題に対応するためには、人口減少の抑制に努める必要があり、将来イメージの実現に向けたまちづくりは、町民、企業、関係団体、その他多くの人々が、それぞれの取り組みを知り、積極的に関わり、可能な範囲で貢献し、それらの活動によって満足度を高めていくことが重要である。

そのため、本計画期間中、町民意識調査により3つの基本目標を掲げ、多様な人々がつながり、選ばれるまちづくりを目指す。

- ・基本目標1 地域で育むひとづくり
- ・基本目標2 地元をにぎわすしごとづくり
- ・基本目標3 安心できるまちづくり

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (令和10年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	基本施策「地域で大切に する子育て環境」に掲げ る目指すべき将来像の実 現に向けた町の施策につ いて、モニターによる町 民意識調査で施策を認知 している人のうち、満足 と回答した人の割合	56%	76%	基本目標1
ア	基本施策「次代の担い手	56%	76%	基本目標1

	を育む教育環境」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合			
ア	基本施策「生涯通じて取り組む健康づくり」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合	69%	89%	基本目標1
ア	基本施策「個性を活かす障がい者福祉」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合	67%	87%	基本目標1
ア	基本施策「安心して住み続けられる長寿社会」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を	60%	80%	基本目標1

	認知している人のうち、満足と回答した人の割合			
ア	基本施策「豊かな自然を活かしたひとづくり」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合	57%	57%	基本目標1
ア	基本施策「郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合	66%	66%	基本目標1
イ	に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合	56%	76%	基本目標2
イ	基本施策「豊かな農地と産物を活かした農業」に掲げる目指すべき将来像	61%	81%	基本目標2

	の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合			
イ	基本施策「新たな魅力や価値を生みだす商工業」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合	46%	66%	基本目標2
イ	基本施策「何度も訪れたい観光・交流」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合	53%	73%	基本目標2
イ	基本施策「新たなチャレンジを創る起業支援」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、	53%	73%	基本目標2

	満足と回答した人の割合			
イ	基本施策「価値ある産業を残す事業承継支援」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合	52%	72%	基本目標2
イ	基本施策「働く環境づくり」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合	57%	77%	基本目標2
ウ	基本施策「まちと命を守る防災」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合	63%	83%	基本目標3
ウ	基本施策「つながりを活かした交通安全と防犯」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施	61%	81%	基本目標3

	策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合			
ウ	基本施策「資源を活かす土地利用」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合	44%	66%	基本目標3
ウ	基本施策「安心な暮らしを支えるインフラ」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合	61%	73%	基本目標3
ウ	基本施策「暮らしを支える地域公共交通」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合	56%	73%	基本目標3

ウ	基本施策「多様性を認め、共に支え合うコミュニティ」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合	46%	66%	基本目標3
ウ	基本施策「心と体安らぐ自然・住環境」に掲げる目指すべき将来像の実現に向けた町の施策について、モニターによる町民意識調査で施策を認知している人のうち、満足と回答した人の割合	54%	74%	基本目標3

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第2期南知多町まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 地域で育むひとづくり事業

イ 地元をにぎわすしごとづくり事業

ウ 安心できるまちづくり事業

② 事業の内容

ア 地域で育むひとづくり事業

まちづくりのすべての基盤は「ひと」づくりです。子育て、教育環境の整備や福祉の充実、文化・スポーツ振興等により、町民1人ひとり心豊かであり続けられるよう目指します。

【具体的な事業】

- ・ 地域で大切にすること子育て環境
- ・ 次代の担い手を育む教育環境
- ・ 生涯通じて取り組む健康づくり
- ・ 個性を活かす障がい者福祉
- ・ 安心して住み続けられる長寿社会
- ・ 豊かな自然を活かしたひとづくり
- ・ 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ 等

イ 地元をにぎわすしごとづくり事業

恵まれた自然環境や様々な観光資源を活かし、産業力を産業力を強化するとともに南知多町の強みを活かした雇用の場を確保できるよう目指します。

【具体的な事業】

- ・ 豊かな海と産物を活かした水産業
- ・ 豊かな農地と産物を活かした農業
- ・ 新たな魅力や価値を生み出す商工業
- ・ 何度も訪れたい観光・交流
- ・ 新たなチャレンジを創る起業支援
- ・ 価値ある産業を残す事業承継支援
- ・ 働く環境づくり 等

ウ 安心できるまちづくり事業

防災対策の充実、安全なインフラと地域公共交通の維持、環境美化や省資源・省エネルギー化の推進等を通じて、町民1人ひとりが希望を持ち、安全・安心でうるおいのある豊かな暮らしが実感できるよう目指します。

【具体的な事業】

- ・まちと命を守る防災
- ・つながりを活かした交通安全と防犯
- ・資源を活かす土地利用
- ・安心な暮らしを支えるインフラ
- ・暮らしを支える地域公共交通
- ・多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
- ・心と体安らぐ自然・住環境 等

※ なお、詳細は第7次南知多町総合計画のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（K P I））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

680,000千円（令和7年度～令和10年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（P D C Aサイクル）

毎年度7月に各施策などで設定した管理指標（K P I）について、モニター制のアンケート調査などにより進捗状況を確認し、定量分析を行います。

また、数値で測ることのできない取り組みの進捗について、事業ごとに事業評価をするとともに、アンケート調査の自由意見などをもとに、定性分析を行います。

さらに、各分野の代表であるモニターによる評価委員会による外部評価を行うことにより、事業評価の妥当性、客観性を確保し、検証後速やかに南知多町公式WEBサイト上で公表します。

⑥ 事業実施期間

令和7年4月1日から令和11年3月31日まで

6 計画期間

令和7年4月1日から令和11年3月31日まで